

横尾龍彦

Yokoo Tatsuhiko: Beyond the Realm of Meditation

瞑想の彼方

横尾龍彦(1928-2015)は、日本とドイツを往来しながら活動し、独自の画境を深めた画家です。1960年代後半、キリスト教や神話を題材にした幻想画を発表、澁澤龍彦や種村季弘に高く評価されます。1980年以降には、禅やルドルフ・シュタイナーの霊学に影響を受けて東西思想の融合を志向し、力強い筆勢と飛沫が特徴的な抽象画を描くようになります。やがて、制作前に瞑想し無心の状態になることで、無作為に描くスタイルを確立。自意識を超えた世界の美を追求し続けました。本展では、日本の美術館で初めての回顧展として、埼玉県秩父市のアトリエに遺された作品を中心に、横尾の初期から晩年までの作品・資料をご紹介します。

1. 《隠された真珠》 1966 油彩、カンヴァス 個人蔵
2. 《不死鳥》 1967 油彩、カンヴァス 個人蔵
3. 《Vision II》 1981 油彩、板 個人蔵
4. 《岸辺の沈黙》 1985頃 ガッシュ、紙 個人蔵(神奈川県立近代美術館寄託)
5. 《舞踏する混沌》 1996 ミクストメディア、カンヴァス 個人蔵
6. 《青い風》 2003 ミクストメディア、カンヴァス 個人蔵

1	2	
3		
4	5	6

【関連イベント】 ※詳細は当館ホームページでお知らせします。

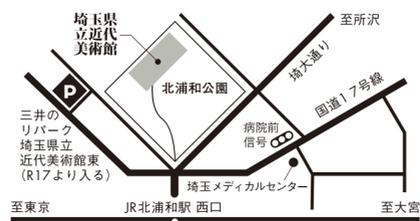
【特別対談】鎌田東二氏(京都大学名誉教授) × 水沢勉氏(神奈川県立近代美術館館長)
 日時/9月10日(土) 午後3時~4時30分(開場は開始30分前) 場所/2階講堂
 定員/60名(申込不要、先着順) 参加費/無料
 ●横尾龍彦と深い親交を結び、制作の様子を間近に見てこられた鎌田東二氏と、本展の企画に携わった水沢勉氏のおふたりに、横尾の作品や思想について語っていただきます。

担当学芸員によるギャラリートーク
 日時/7月15日(土)、8月6日(日)
 各日とも午後3時から30分程度
 場所/2階展示室
 ※企画展観覧料が必要です。

スライド・トーク
 ご希望のグループにスライドを使って
 本展覧会の見どころをご案内します(予約制)。
 お問い合わせ・ご予約は教育・広報担当
 (Tel. 048-824-0110)まで。

【同時開催】 MOMASコレクション(1階展示室)

5月13日(土)~8月27日(日)「セレクション:企業の支援によるコレクション」
 「MOMASノ海」/9月2日(土)~11月26日(日)「セレクション」
 「特集:須田尙太」
 ※「埼玉りそな銀行フリーデー:7月15日(土)~8月27日(日)」は、MOMASコレクションの観覧料が無料になります。(協賛:埼玉りそな銀行、協力:埼玉県立近代美術館フレンド)



【交通案内】JR京浜東北線北浦和駅西口から徒歩3分(北浦和公園内)。JR東京駅、新宿駅から北浦和駅までそれぞれ約35分。当館に専用駐車場はありませんが、提携駐車場「三井のリパーク 埼玉県立近代美術館東」では駐車料金の割引があります(企画展観覧で300円引き、MOMASコレクション観覧で100円引き)。団体バスは事前にご相談ください。お体の不自由な方のご来館には業務用駐車場を提供いたします。ただし台数に限りがありますので事前にご連絡をお願いします。

埼玉県立近代美術館

The Museum of Modern Art, Saitama

〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤9-30-1 Tel: 048-824-0111 Fax: 048-824-0119
 E-mail: p240111@pref.saitama.lg.jp https://pref.spec.ed.jp/momas/

モバイル Suica いつでもどこでもカンタン便利!
 Suica 定期券を買うなら、モバイル Suica で!

※モバイル Suica 定期券の購入には、モバイル Suica の会員登録が必要です。一部、アプリ操作のみでは購入できない区間・経路があります。